

社会保障論Ⅱ

担当教員 河谷 はるみ

配当年次 2年

開講時期 第2学期

単位区分 選択

授業形態 講義

単位数 2

準備事項

備考

【授業のねらい】

社会保障論Ⅰで学んだ、社会保障の概念や対象及びその理念について再度、確認する。社会保障論Ⅱでは、介護保険制度、労働者災害補償保険制度、雇用保険制度について理解できる。特に、非正規労働者の増加、派遣切りによる大量失業者、失業の長期化など雇用保険に課された課題は多い。そして、社会保険と社会扶助の関係、公的保険制度と民間保険制度の関係について理解できる。諸外国における社会保障制度の概要を整理した後、日本の社会保障の将来像について考えることができる。

【授業の展開計画】

週	授 業 の 内 容
1	オリエンテーション、社会保障の概念（社会保障論Ⅰの復習を含む）
2	介護保険制度創設の経緯と具体的な仕組み
3	介護保険制度をめぐる動向と今後の課題
4	労働者災害補償保険制度の具体的な仕組み
5	労働者災害補償保険制度をめぐる動向と今後の課題
6	雇用保険制度の具体的な仕組み
7	雇用保険制度をめぐる動向と今後の課題
8	労働保険制度（労働者災害補償保険制度と雇用保険制度）の課題と展望
9	社会保険と社会扶助の関係
10	公的保険制度と民間保険制度の関係
11	社会福祉制度の概要（公的扶助、社会手当）
12	社会福祉制度の概要（児童福祉、障害者福祉、高齢者福祉）
13	諸外国における社会保障制度の概要
14	社会保障の国際化（日本の社会保障制度との比較を含む）
15	社会保障の将来像

【履修上の注意事項】

- (1) 必ず、テキストを持参して受講すること。
- (2) 予習をして授業に臨み、授業後は、復習をすること。

【評価方法】

試験80% レポート20%

【テキスト】

社会福祉士養成講座編集委員会編『新・社会福祉士養成講座12 社会保障【第4版】』（中央法規出版、2014年）

【参考文献】

萩野美智子・田中耕太郎編『はじめての社会保障【第11版】』（有斐閣、2014年）
石橋敏郎編『わかりやすい社会保障論』（法律文化社、2010年）